

令和8年度

わかいやすい予算書

- 令和8年度湖西市予算概要 -



湖西フォトコンテスト2025
優秀賞「暮らしをのせて」



うなぼん

わかりやすい予算書について

市民の皆さんには、日頃から湖西市のまちづくりに対して深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

湖西市の財布の状況（予算）を理解していただけるように、Q&A方式で、できる限りわかりやすい表現とするよう心掛け、「わかりやすい予算書」を作成しました。

令和8年度予算は、『魅力ある湖西市を子どもたちへ』を理念に予算編成を行いました。

市民一人ひとりの「満足度」を高めるため、「暮らしやすさの向上」と「元気なまちの実現」に向け、①安全・安心のまちづくりの推進（地域づくり）、②地域経済と観光の活性化（産業経済）、③教育環境の充実と次世代育成（育み・学び）、④地域医療・福祉支援体制の確保（健康福祉）、⑤くらし環境の持続的発展（くらし環境）、⑥効率的かつ効果的な行政経営（行政経営）、以上の6つの取り組みを重点的に推進していきます。

ぜひご一読ください。

令和8年4月

目次

予算から何がわかるの？	1
予算はどうやって決まるの？	2
令和8年度の予算は？	3
令和8年度の「歳入（収入）」には何があるの？	4
市税の収入はどのくらいあるの？	5
税金などの収入は何に使うの？	6
貯金（基金）っていくらあるの？ 何に使うの？	8
借金（市債）っていくらあるの？ なんで借金するの？	9
家計簿に例えるとどうなるの？	10
令和8年度の目玉事業は？	11
用語解説	18

Q. 予算から何がわかるの？



A. 市民の皆さんに納めていただいた税金が、何に使われているのかがわかります。

歳入歳出予算

歳入

= 1年間の湖西市の
収入の見積もり

税金はどれくら
い見込める？

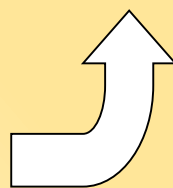
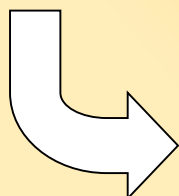
国や県からの
補助金は？

歳出

= 1年間の湖西市の
支出の見積もり

どんなこと
に使う？

どんな事業
をやる？



魅力ある湖西市を子どもたちへ

基金

= 貯金

貯金は、いくらあるの？
何に使うの？

市債

= 借金

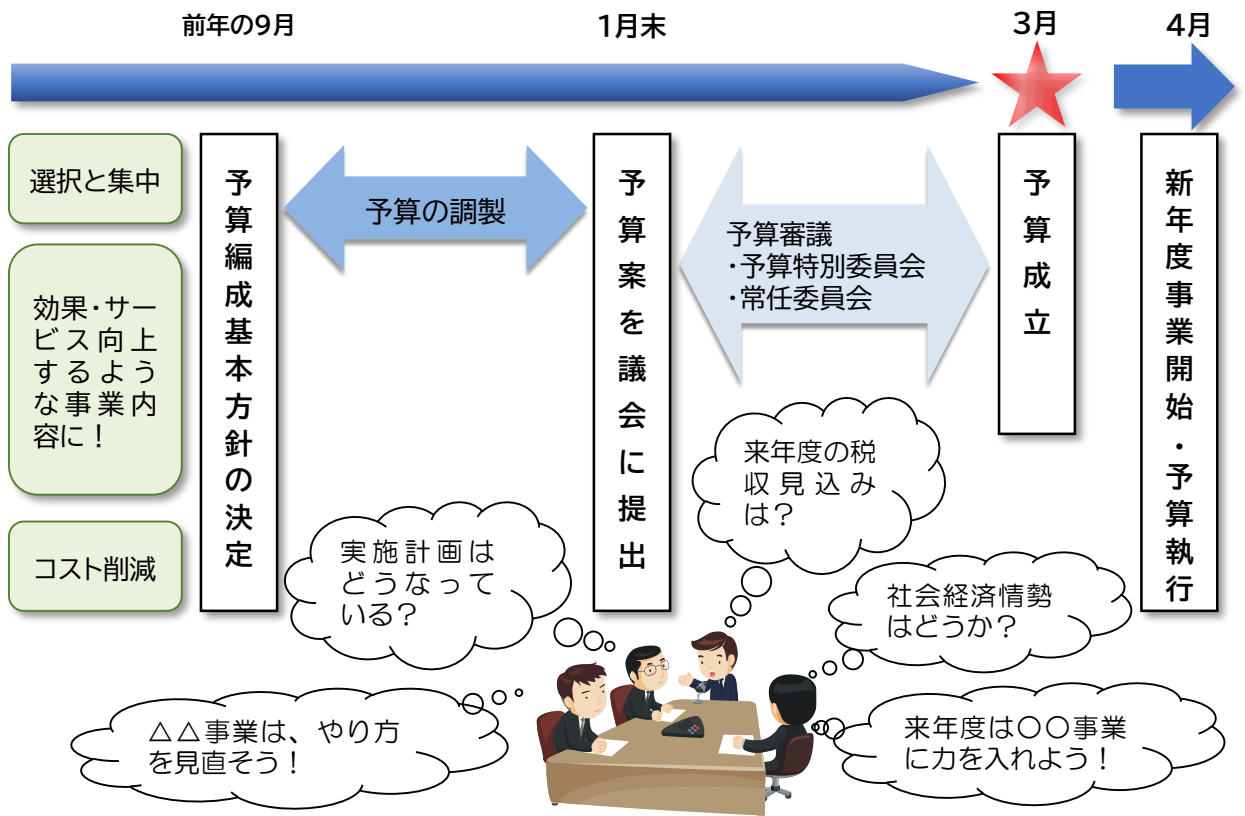
少ないほうがよい？
金利の安い時に借りた
ほうがよい？

Q. 予算はどうやって決まるの？



A. 市長は前の年の夏ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の3月議会に予算案を提出します。予算は、市民の代表である議会の議決により成立します。

予算が成立するまでの流れ



予算要求書の作成(各課)
どんな仕事をやるのか決めて予算の見積もりをします。

↓
予算の査定作業(財政担当課)
歳入に見合った歳出となるよう調整をします。

↓
市長査定(予算案の作成)

Q. 補正予算って何？

A. 3月に提出する予算案(当初予算)は、新年度1年間に実施する事業の経費や財源を見積もった予算です。

予算提出時には想定できなかった国の制度改正や、不測の事態などが年度の途中で生じた場合に、年度の途中で改めて追加の予算案を調製し、議会に予算案を提出します。これを補正予算といいます。

Q. 令和8年度の予算は？



A. 予算の総額は、

485 億 8,361 万円

一般会計は、

285億7,000万円

一般会計とは？

通常、市の行政サービスは一つの大きな財布で経理を行っています。この会計を「一般会計」といいます。

市税、国や県からの補助金・交付金、手数料などの収入が使われます。

特別会計は、

111億1,456万円

特別会計とは？

特定の目的を持った事業を行う場合や、介護保険料のような特定の収入をもって、事業を行う場合に、一般会計と収支を分けて経理する会計です。

- ・ 国民健康保険事業特別会計
54億3,400万円
- ・ 介護保険事業特別会計
45億3,293万円
- ・ 後期高齢者医療事業特別会計
11億4,763万円

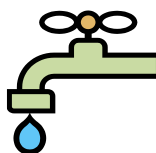
企業会計は、

88億9,905万円

企業会計とは？

特別会計の内、地方公営企業法を適用し、民間と似た経理を行っているものを「企業会計」といいます。

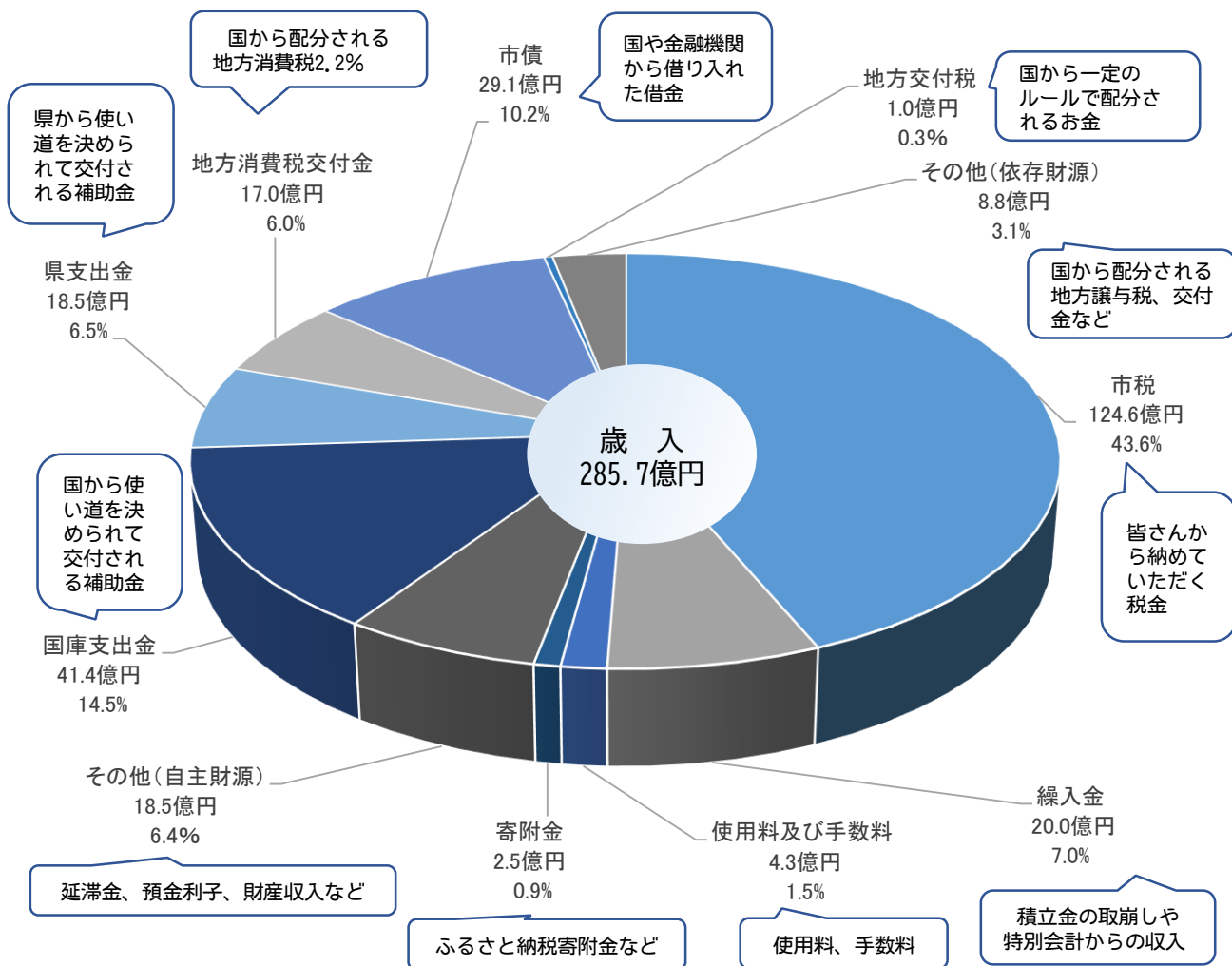
- ・ 公共下水道事業会計 **27億 824万円**
- ・ 水道事業会計 **23億6,123万円**
- ・ 病院事業会計 **38億2,958万円**



Q. 令和8年度の「歳入(収入)」には何があるの？



A. 主な収入は、皆さんからお預かりする市の税金です。
ほかに、国や県からの補助金や手数料などがあります。



令和8年度収入の特徴



市民の皆さんから納めていただく税金（市税）は半分近くの43.6%を占めています。輸出企業の好況が継続することを見込んだ法人市民税の増、またバッテリーパーク内での大規模事業所の増築による固定資産税の増を見込み、前年度から4.3億円（3.6%）の増となっています。

市債については、学校給食センター建設事業に関する市債が大幅増となるものの、消防防災センター建設事業に関する市債など消防債で大幅減となったことから、全体としては前年度から8.6億円（▲22.9%）の減となっています。

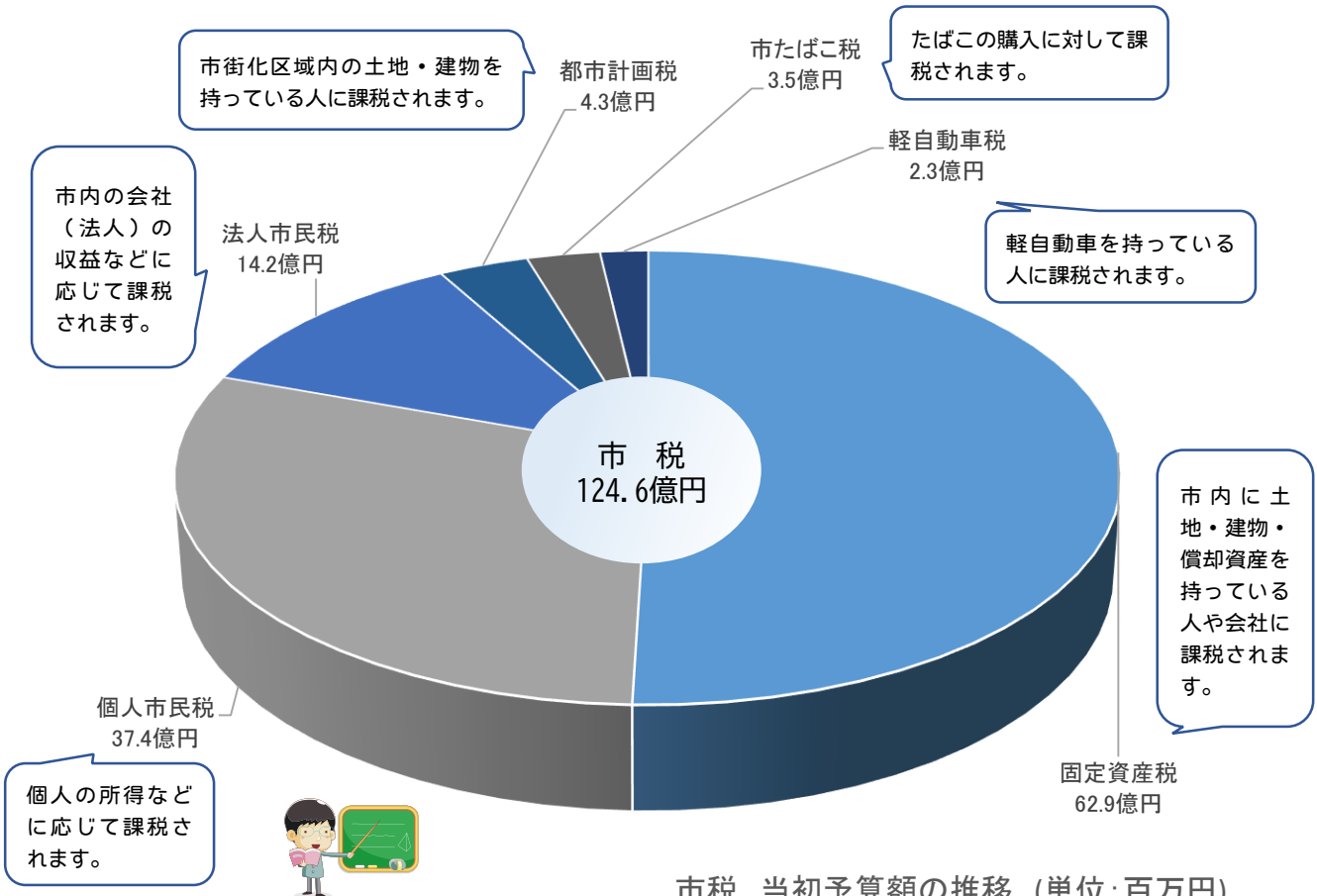
普通交付税については、財政力指数が1を超えることを見込み、不交付としています。

Q. 市税の収入はどのぐらいあるの？

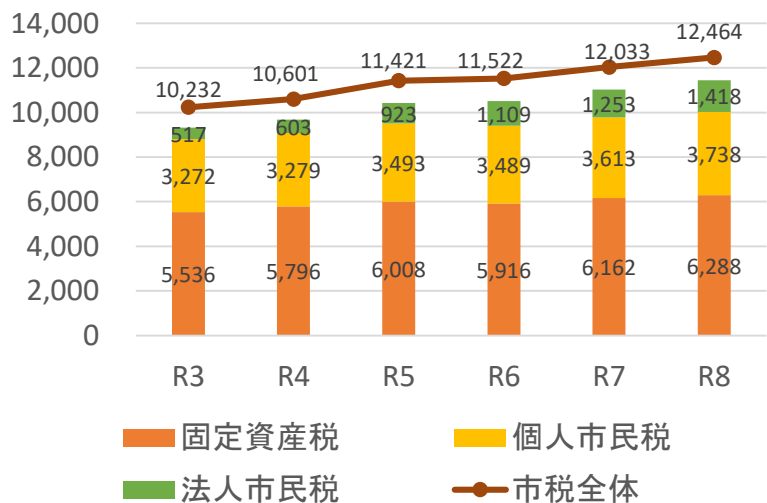


A. 皆さんからお預かりする市の税金の合計額は、

124 億 6,374 万円



市税 当初予算額の推移 (単位:百万円)



個人市民税については、全国的に行われている賃金の引き上げ効果を見込み、3.5%の増となりました。

法人市民税については、輸出企業の好況が継続することを見込み、13.2%の増となりました。

固定資産税については、バッテリーパーク内での大規模事業所の増築により、家屋・償却資産の評価額が増加したことから、全体で2.0%の増となりました。

これらのことから、市税全体では、前年度と比較して3.6%の増となりました。

Q. 税金などの収入は何に使うの？

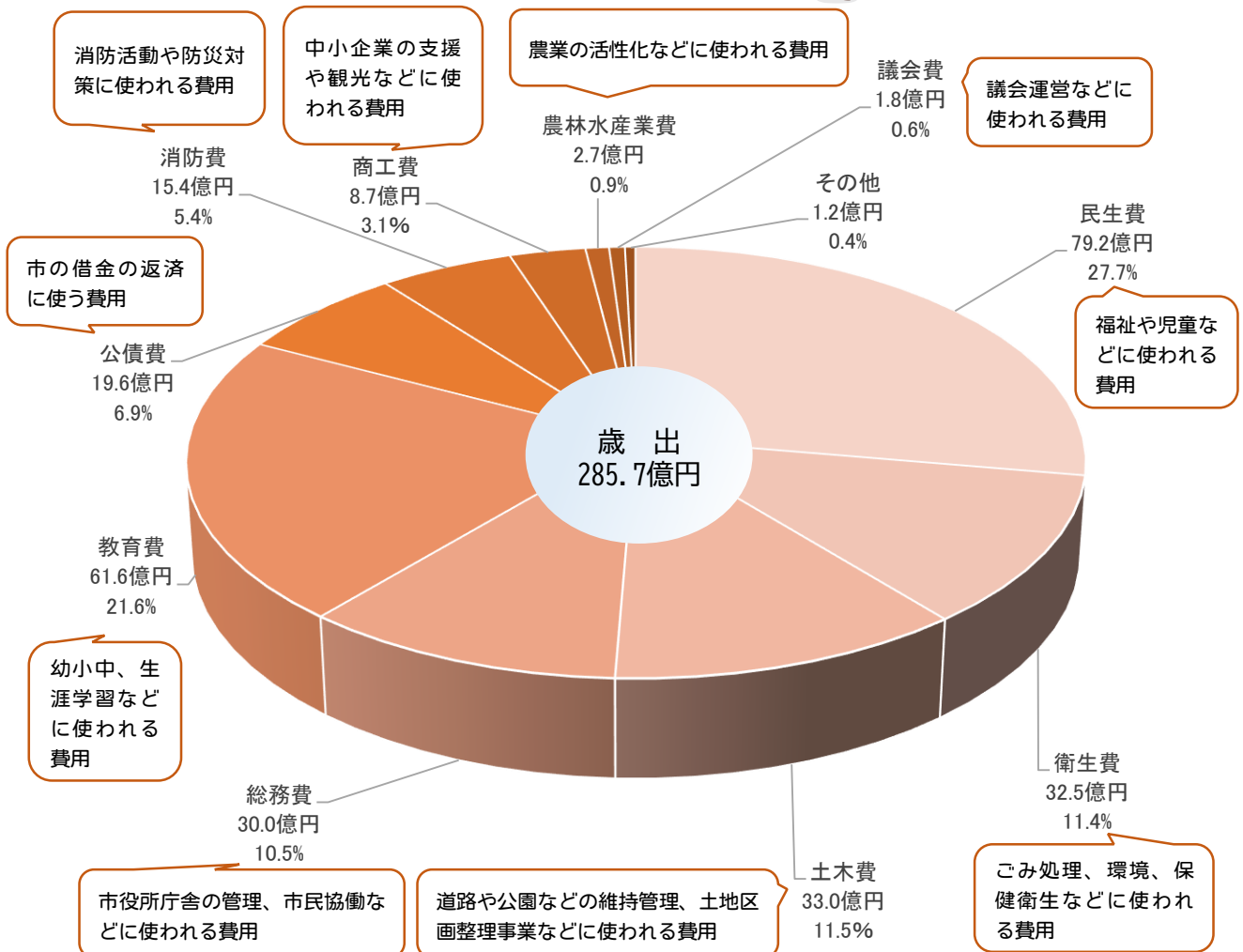


A. 湖西市の持続可能な発展のため、
 ①安全・安心のまちづくりの推進(地域づくり)、②地域経済と観光の活性化(産業経済)、
 ③教育環境の充実と次世代育成(育み・学び)、④地域医療・福祉支援体制の確保(健康福祉)、
 ⑤くらし環境の持続的発展(くらし環境)、⑥効率的かつ効果的な行政経営(行政経営)、
 など幅広い事業に使われます。

歳出を使う目的別に整理すると

「どんな目的に使われるお金か？」
 という視点で分類しています

《一般会計・歳出（目的別）》

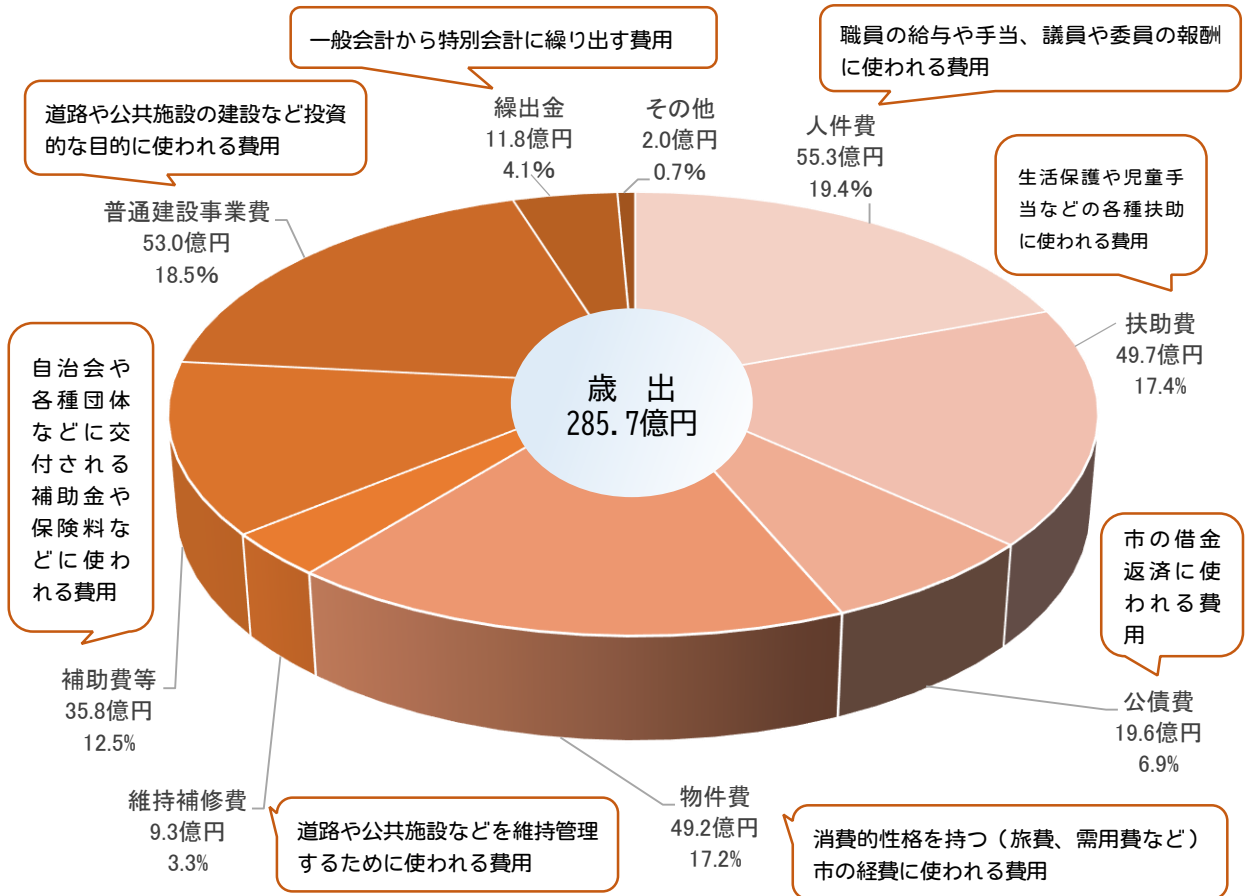


歳出を使う性質別に整理すると

職員給与や消耗品など「どんな性質のお金か？」という視点で分類しています。



《一般会計・歳出（性質別）》



義務的経費と消費的経費を合わせて「経常的経費」といいます。

●義務的経費

義務的経費とは、職員の給与などの「人件費」、生活保護費などの「扶助費」、借金の返済である「公債費」のことで、毎年必ず支出しなければならない費用です。

●消費的経費

消費的経費とは、光熱水費などの「物件費」、施設の修繕などの「維持補修費」、団体への補助金などの「補助費等」のことで、後年度に形を残さない性質の費用です。

●投資的経費(普通建設事業費)

投資的経費とは、公共施設の建設、道路や公園の整備・建設など将来世代に渡り使用するような施設・都市基盤整備にかかる費用のことで、

●その他の経費

その他の経費とは、貯金(基金)への積立や特別会計への繰出金などの費用です。

Q. 貯金(基金)っていくらあるの？ 何に使うの？



A.市の貯金は基金といい、基本的に特定の目的のために積み立てていて、その目的のために使用します。

一般会計には、それぞれの目的に応じた16の基金があります。
主なものは、次のとおりです。



財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足が生じる年度に備えます。

R8年度は、持続可能な財政運営を目指し、適切な市民サービスを提供するため、5億円の取り崩しを予定しています。

公共施設整備基金

公共施設の建設及び改修に要する費用に充てるための基金です。

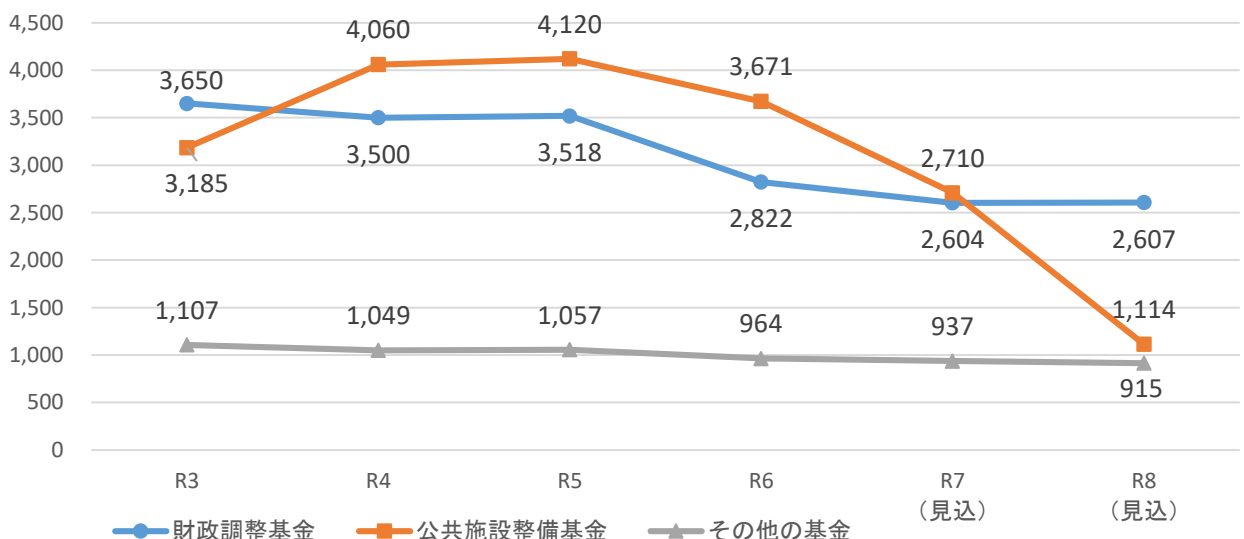
R8年度は、学校給食センター建設工事のほか、小学校体育館空調設備や学校再編校舎改修工事などのために、16.1億円の取り崩しを予定しています。

その他の基金

- ・減債基金 ・ふるさと応援基金 ・豊田佐吉翁記念奨学基金 ・青少年育成事業基金
- ・交通遺児等福祉事業基金 ・地域福祉基金 ・森林環境基金 ・医学修学基金
- ・文化の香るまちづくり基金 ・育英奨学基金 ・村田光雄奨学基金 ・環境基金
- ・新型コロナウイルスこさい(531)助け合い基金 ・企業版ふるさと納税地方創生基金

一般会計 基金 年度末残高見込み

(単位：百万円)



Q. 借金(市債)っていくらあるの？ なんで借金するの？



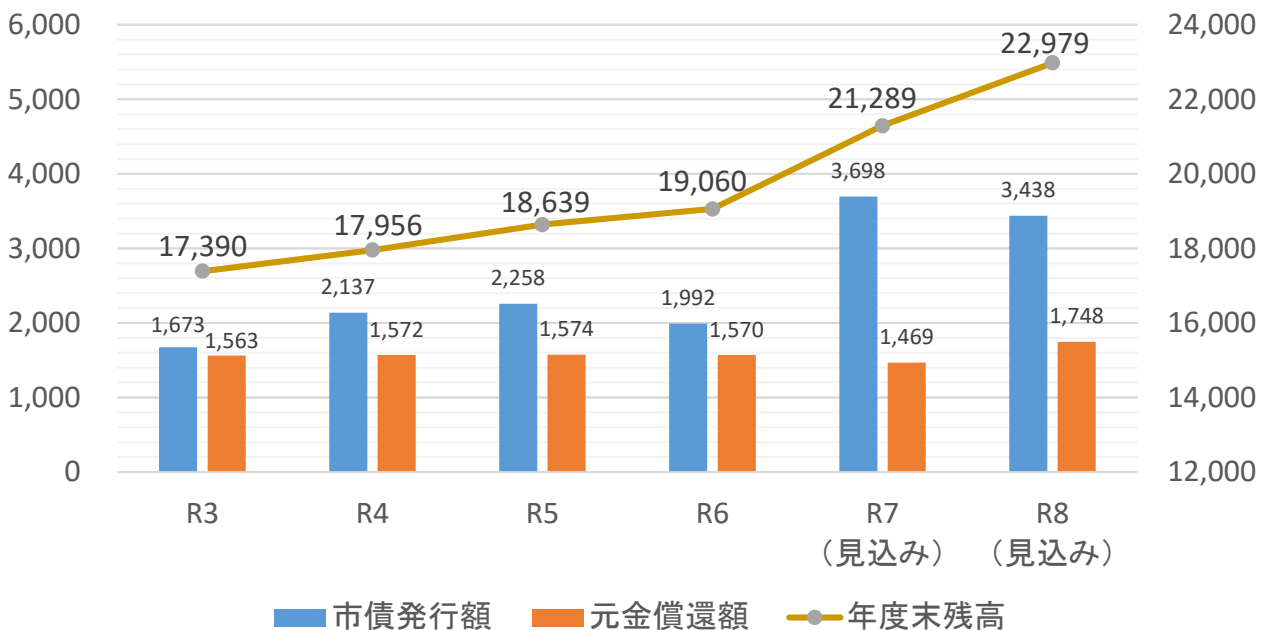
A. 借金の残高の推移は下記のとおりです。公共施設の建設など、一度に多額の費用がかかるときに借金をし、分割して返済することで経費を平準化するものです。

借金をすると返済の必要が出てきます。借りるお金と返済のお金のバランスを考え、将来の負担が大きくなりすぎないように、適正な管理をする必要があります。

公共施設などは、今の世代の人だけでなく、将来の世代の人でも利用するため、負担していただくという考えです。

(単位：百万円)

一般会計 市債 年末残高見込み



R8年度は、学校給食センター建設事業をはじめ、学校再編校舎改修工事や消防本署タンク車更新、道路整備、河川整備事業などのために、借入れを予定しています。

市債は借金だから、将来の負担が増え過ぎないように調整しているんだよ。

大事なことね！



Q. 家計簿に例えるとどうなるの？



A.市の財政(歳入・歳出)を給与650万円(年間)の家計に例えると...次のようになります。

収入

・基本給、手当(市税、交付金など)	650万円
・親からの援助(国・県支出金)	195万円
・パート収入(使用料・手数料)	103万円
・繰越金(昨年度から残高の繰越金)	36万円
・貯金の取り崩し(基金からの取り崩し)	93万円
・借金(市債)	122万円
合計	1,199万円

支出

・食費(人件費)	238万円
・家族の医療費(扶助費)	205万円
・光熱水費等(物件費)	184万円
・教育費など(補助金・貸付金)	159万円
・車などの修理費(維持補修費)	50万円
・家の増改築など(投資的経費)	212万円
・子への仕送り(他会計への繰出金)	56万円
・ローン返済(公債費)	95万円
合計	1,199万円



1世帯年収
984万円

給与 650万円

給与以外の収入
334万円

必要経費総額
1,199万円

食費・医療費 443万円

光熱水費等 393万円

家の増改築等 212万円

子への仕送り 56万円

ローンの返済 95万円

不足分
215万円

貯金の取り崩し
93万円

借金
122万円

生活費(支出)が増える傾向にあるから、食費や光熱費を節約しても貯金の取り崩しや借金が必要なんだ。



給与やパート収入だけじゃ足りないのね？

不足するお金は、貯金の取り崩しと借金でまかないます。

Q. 令和8年度の目玉事業は？



暮らし

避難所(学校体育館)空調整備事業

4,571万円

災害時に安心して避難できる環境の整備及び児童生徒の快適な教育環境を確保するため、小中学校体育館への空調設置を3年計画で進めます。



元気

まちなか活性化事業

1,017万円

民間企業による活用も含めた駐輪場のあり方について、調査・研究を行います。また、駅周辺のエリア価値向上を図るため、イベントを開催します。



元気

シティプロモーション事業(動画制作)

209万円

地元の農・水産物やグルメ情報・体験情報など「食」をテーマとした湖西市の魅力を発信するための動画を作成し、SNSなどで配信します。



暮らし

一人一人にあわせた学習環境の構築

782万円

児童生徒の理解度に合わせて最適な学習内容を提供する、AIを活用した新たな教育アプリを導入します。



暮らし

地域公共交通の推進

1億4,884万円

デマンド型タクシーの実証実験を継続し、行きたいときに市内どこにでも行ける公共交通の実現を目指します。



令和8年度の重点施策

1. 安全・安心のまちづくりの推進

安全で快適な地域づくりを進め、市民が安心して暮らせるまちづくりを行います。

項目	主な内容	予算額	所管	
防災・減災	避難所(学校体育館)空調整備事業	災害時に安心して避難できる環境の整備及び児童生徒の快適な教育環境を確保するため、小中学校体育館への空調設置を3年計画で進めます。	4,571万円	危機管理課 教育総務課
	DX避難訓練	デジタル技術を活用した避難訓練を行い、実践的な防災力の向上を図ります。	329万円	危機管理課
	自主防災会への支援拡充	自主防災会へ貸与している資機材を順次更新します。また、防災資機材購入に対する補助金を拡充します。	1,379万円	危機管理課
土地政策	住宅用地の確保	各種制度を活用し、住宅用地の確保につなげます。 ①土地提供者及び開発事業者への奨励金制度 ②賃貸住宅等供給者への奨励金制度	1,730万円	都市計画課

令和8年度の重点施策

2. 地域経済と観光の活性化

豊かな自然環境、モノづくりのまちとしての強みなど、観光や産業経済を活かした施策を実施します。

項目	主な内容	予算額	所管
観光振興	まちあるき観光案内所の開設 湖西市内の飲食店や小売業、観光資源の案内業務を実証実験として引き続き実施します。 また、新居関所周辺を観光拠点として位置付け、観光案内所の本格実施に向けた運営方法等の調査・研究を行います。	300万円	文化観光課
	観光PR事業委託業務 観光公式ウェブサイトやSNSにより市内観光のPRを実施するとともに、舟運の便数増加やコース変更を検討し、浜名湖全体での周遊に繋げていきます。	301万円	文化観光課
	ふるさと納税推進事業 地元の特産品や工業製品をお届けすることで本市を全国にPRするとともに、稼ぐ力を強化します。	(歳入) 2億5,000万円	文化観光課
商業	まちなか活性化事業 駅周辺エリアの賑わい創出やエリア価値向上により、まちなかの活性化を図ります。 ①市内JR3駅周辺が賑わい創出の拠点となるよう、民間企業による駐輪場の活用も含めて、調査・研究を行います。 ②地域おこし協力隊制度を活用しつつ、イベントの開催や関係者間の連携強化を目指します。	1,017万円	都市計画課 産業振興課
工業・モノづくり	企業立地推進のための基盤整備 【(都)大倉戸茶屋松線の整備推進】 (都)大倉戸茶屋松線における新幹線跨線橋を含む未着手区間について、事業化に向けた取組を推進するとともに、浜名湖西岸土地区画整理事業区域内における未整備区間の整備を行います。 【工業用地の確保】 バッテリーロード沿いの内山地区及びバッテリーパーク北側の大沢地区の工業用地の整備を進めます。	5億8,625万円	都市計画課
	モノづくり産業振興の推進 市内のモノづくり産業の持続的な発展のため、人材育成と企業支援を一体的に推進します。 ①子どもたちのモノづくりに触れる機会の創出(工場見学や出前講座、特別授業等) ②求職者と市内企業のマッチング支援(就職フェアの開催、奨学金返還支援補助等) ③中小企業の経営力向上支援(販路拡大やDX推進に係る費用の一部を補助) ④工場の新設等をする企業に対する奨励金支援	3億5,917万円	産業振興課

令和8年度の重点施策

3. 教育環境の充実と次世代育成

学びの環境と子育て支援を充実させる事業を展開します。

	項目	主な内容	予算額	所管
学校給食	学校給食センターの建設	令和9年4月のオープンに向けて、学校給食センターを建設します。	26億9,160万円	教育総務課
	小中学校給食費無償化事業	国の臨時交付金を活用し、市立小中学校等に在学する児童生徒の学校給食費を通年無償化します。	1億7,884万円	教育総務課
学校施設	学校再編事業	令和10年4月の湖西中学校との統合に向けて、岡崎中学校の校舎増築工事等を行います。 また、令和11年4月の東小学校と知波田小学校の統合に向けた準備を進めます。	2億6,362万円	学校教育課
	施設の整備	児童生徒が安全・安心で快適な教育環境で学習できるよう、施設を整備します。 ①避難所(学校体育館)空調整備事業(再掲) ②鷺津小学校中校舎トイレ改修	①4,571万円 ②6,896万円 (R7年度補正)	教育総務課
学習環境	一人一人にあわせた学習環境の構築	児童生徒の理解度に合わせて最適な学習内容を提供する、AIを活用した新たな教育アプリを導入します。	782万円	教育総務課
	不登校児童生徒への支援	チャレンジ教室に加え、校内教育支援センターを3校から8校に拡充し、子どもたちの教育環境の最適化を図ります。	1,865万円	学校教育課
	小学校水泳授業民間委託	民間委託による水泳授業を一部の小学校にて試行実施します。	129万円	学校教育課
子育て	発達支援事業の拡充	新所子育て支援センターに新たに相談員を配置し、発達相談支援の対象年齢を未就学児までから小学生までに拡充します。 また、保育士と心理士による巡回相談を通じて、園との連携強化を図ります。	529万円	こども未来課
	乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)	保育園や幼稚園に通っていない子どもでも決められた時間の中で保育施設等を利用できる制度を開始します。	1,620万円	保育幼稚園課 こども未来課

令和8年度の重点施策

4. 地域医療・福祉支援体制の確保

住み慣れた地域で安心して医療・福祉支援を受けられる体制づくりを進めていきます。

	項目	主な内容	予算額	所管
医療	災害医療体制の強化	地震等災害時、救護所の運営に必要な医薬品等医療用品及び資材を整備します。 また、災害医療救護体制検討会を開催し、医療関係機関の連携強化を図るほか、災害時における看護人材の育成に取り組みます。	529万円	健康増進課
	湖西病院 (地域医療)	在宅医療において患者が住み慣れた地域で安心して療養できるよう、訪問診療をさらに充実させていきます。 また、湖西版コミュニティホスピタルの実現に向け、総合診療の研修を行う基幹施設の登録を行い、令和9年度から専攻医を受け入れられるよう準備を進めます。	7億8,463万円	湖西病院 健康増進課
福祉	障害者基幹相談支援センターの開設	障害者等の地域生活を支援するために、地域における相談支援の充実及び地域関係機関等の連携の緊密化を促進します。	944万円	地域福祉課
	災害時要配慮者用資材の拡充	福祉避難所等で使用するテントやトイレ等、要配慮者用資材を拡充します。	627万円	地域福祉課

令和8年度の重点施策

5. 暮らし環境の持続的発展

住み慣れた地域で安心して医療・福祉支援を受けられる体制づくりを進めていきます。

	項目	主な内容	予算額	所管
公共交通	地域公共交通の推進	デマンド型タクシーの実証実験を継続し、行きたいときに市内どこにでも行ける公共交通の実現を目指します。	1億4,884万円	都市計画課
	都市インフラ	幹線道路の整備	道路利用者が安全・安心・快適に移動できる幹線道路ネットワークを形成するため、未整備となっている表鷲津漁港線等の整備を行います。	5億3,651万円
消防・救急	消防防災センター 付属施設の建設	令和8年度に旧消防庁舎を解体し、令和9年度に消防訓練施設などを建設します。	2億円	消防総務課
	消防車両の整備 (タンク車更新)	火災・地震等の災害に対し、市民の安全・安心を確保するため、最新の資機材を装備した消防車両を配備し、消防力の充実強化を図ります。	9,216万円	警防課
	消防団活動の推進	消防団員の安定的な確保のため、出勤報酬を増額します。 また、消防団にIP無線(ハザードトーク)を整備することで、消防本部との連携強化を図ります。	2,800万円	消防総務課

令和8年度の重点施策

6. 効率的かつ効果的な行政経営

限られた資源を最大限に活用する行政経営を目指します。

項目	主な内容	予算額	所管
シティプロモーション事業 (動画制作)	地元の農・水産物やグルメ情報・体験情報など「食」をテーマとした湖西市の魅力を発信するための動画を作成し、SNSなどで配信します。	209万円	秘書広報課
ふるさと納税推進事業 (再掲)	地元の特産品や工業製品をお届けすることで本市を全国にPRするとともに、稼ぐ力を強化します。	(歳入) 2億5,000万円	文化観光課
公共施設敷地の借地取得	市役所庁舎敷地の借地を取得し、将来的な財政負担の軽減を図ります。	8,863万円	資産経営課
生成AIの高度活用	生成AIを活用し、画像解析とデータ処理の自動化により、定型業務の効率化と省力化を実現します。	220万円	DX推進課
官民共創による 社会課題解決推進事業	市が抱える課題等を民間企業等の技術やノウハウを活かして解決を図るため、官民共創による実証実験や具体的実践による取組を促進します。	253万円	企画政策課
湖西病院 (経営改善)	療養環境を改善し、病床稼働率の向上を図るため、許可病床の見直しについて検討を進めます。	7億8,463万円 (再掲)	湖西病院 健康増進課

用語解説

用語		説明
い	一般会計	市税、国や県から補助金・交付金、手数料などの収入や、市の行う仕事に必要な支出といったお金の処理をまとめて行うために設けられた会計で、市のお金の流れの中心となっています。
き	基金	特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。 財政調整基金、減債基金などがあります。
	寄附金	民法上の贈与で、金銭に限られるものです。 使途が特定されない「一般寄附金」と、使途を限定した「指定寄附金」があります。
く	繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするものです。 他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」、その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。
け	経常経費	毎年度持続して経常的に支出される経費で、地方公共団体が行政活動を行うために必要な一種の固定的経費のことです。
	県支出金	県が市に対して支出するものです。 県自らの施策として単独で交付するものと、国庫支出金を県が経費の全部または一部として交付するものがあります。
こ	国庫支出金	国と市が共同で事業を行う場合、あらかじめ経費の負担割合を定めませんが、それに基づいて、国が市に対して支出するものです。 負担金、委託費、特定の施策の奨励、財政援助のための補助金などがあります。
さ	歳入	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての収入のことです。
	歳出	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての支出のことです。
し	市債	学校や道路などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、地方自治体が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金を「地方債」といいます。この「地方債」のうち、市が調達する資金が「市債」です。市債を起こすことを「起債」といいます。
	市税	市民の皆さんや市内に事務所などを持つ法人などに納めていただく市の税金です。
	使用料及び手数料	使用料とは、市が特定の人たちのために何らかの便益を与えることによりその人たちの受益に対して実質負担的な意味で徴収するものです。 手数料とは、市が特定の者のためにする役務に対しその費用を補うために、役務の提供を受けるものから徴収するものです。 体育館の使用料や、住民票の写しの交付手数料などが該当します。
ち	地方交付税	全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税といった国税の一定割合を財源として、国が一定基準により市に交付するものです。
	地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付するものです。

令和8年度
わかりやすい予算書
— 令和8年度湖西市予算概要 —

発行 令和8年4月
編集 湖西市総務部財政課
〒431-0492
静岡県湖西市吉美3268番地
TEL 053-576-1112
FAX 053-576-1115
E-mail zaisei@city.kosai.lg.jp

